

年3回発行(3・7・11月)
9
2019年11月15日号

狛江市市民活動支援センター

こまえくぼ1234 市民が作った広報誌

こまえがぶ

発行 狛江市市民活動支援センター
(こまえくぼ1234)

〒201-0003 狛江市和泉本町1-2-34

TEL 03-5761-5556

FAX 03-5761-5033

URL <http://komaekubo1234.kokosil.net/>

開館時間 午前10時～午後5時
(火曜日・祝日・年末年始を除く)



特集 コミュニティ放送にもとめる防災機能。気になるコト、座談会。

団体紹介 子ども達の勉強をお手伝いします!

こまえ学習サポートプロジェクト、学習支援会・楽しく教え隊

個人で、団体でボランティアをされている方をご紹介

笑顔のひと アナログtwitter 四コマまんが

① 気になる
ココKOMAE
飛び出し坊や



ボランティア・市民活動団体に聞いてみよう！

市民活動支援センター
(こまえくぼ 1234)

どう使う？どう役立つ？

“ほっと”サロン



- 1 あいとぴあセンターを利用して、月に2回「お話し合いの会」を行っています。その時に浮かんだことを、グループで自由に話し合い、聴き合うことを大切にしています。
- 2 活動の継続について相談に行きました。「こまえくぼ」と共催で、フリースペースでのイベント開催にチャレンジできると聞き“おしゃべりしに来ませんか”というイベントを行いました。その後、専門相談会に参加し、運営の課題をもう一度相談しました。
- 3 「こまえくぼ」でのイベントは、駅から近いこともあって参加しやすかったと思います。希望は、定期的に個人カウンセリングを受けられる場になれば、市民の皆さんの支援にもなると考えます。フリースペースのイベント開催を上手に活用し、活動を発展させたいです。

狛江ともしび音楽隊



- 1 昭和の名曲を歌い継ぐバンドです。練習場所は地域センターや地区センターで、イベントに出演する以外にも市内外の高齢者施設を訪問して演奏をしています。
- 2 「狛江市音楽連盟」や「狛江市ボランティア連絡協議会」の打ち合わせの時にフリースペースを使っています。「こまえくぼ」のHP内に団体ページを持つことができるので、自分たちのHPを持っていても演奏のお知らせや報告等の情報を発信することができます。
- 3 「こまえくぼ」のHPを見た施設から演奏の依頼が来たり、一つの団体だけではなく、いろいろな団体の情報を一度に見られるので良いと思います。「こまえくぼ」の利用に満足していますが、やってほしいことがある時には、職員と一緒に考えていけると良いですね。

夏の体験イベント

イベントのお土産は…夢や好奇心

「こまえくぼ」の体験学習部会では、毎年夏休み期間中に小学生を対象とした体験学習のイベントを開催しています。テーマ選びのポイントは、「学校ではなかなかできない体験」、「子どもも保護者も関心を持っている内容」です。今年は2つのイベントを開催しました。

1つ目は、「かるたをつくってあそぼう」。オリンピック・パラリンピックなどをテーマとしたオリジナルかるたで国際交流。子ども達は、7ヶ国12名の



外国の方々と触れ合うことができ、異なる言語や文化へ好奇心を持ったようです。

2つ目は、「親子でプログラミング」。2020年度から小学校でプログラミング教育が全面実施されます。



アプリを使いゲームを作るプログラミングを通して、プログラミングの考え方や楽しさを親子で体験してもらいました。子ども達からは「いろんなゲームをつくりたい」「プログラミングの資格を取りたい」などの感想も！

体験学習部会では、今後も子ども達の未来に繋がる体験学習イベントを開催していきたいと思っています。

こまえくぼ1234
運営委員さん

リレートーク わたしの狛江

今年の4月から狛江市商工会に勤務しています。今住んでいる北千住からは電車で1時間程度の通勤時間です。乗る電車によっては乗り換えなしのこともあります。便の良さを感じています。狛江の印象は玄関口の「狛江駅」が広く開放的な感じで住みやすい感じがします。

会員事業所の方も狛江の街に活気があるような取り組みを、宅配事業をはじめ多く実施されています。私も早く狛江の街に慣れ、地域活性化に寄与できるよう頑張っていきます。



古川 裕朗さん
(狛江市商工会)